

■欧州：石油メジャーが EV 充電所整備で自動車メーカーと提携

2017 年 11 月 27 日付の報道によると、石油メジャーのロイヤルダッチ・シェルが欧州 10 カ国で電気自動車（EV）向け高速充電器を整備するため、米フォード、独 BMW、ダイムラー、VW らが共同出資する EV 充電所運営者の Ionity 社と提携することを発表した。シェルと Ionity が設置する充電器には、1 台の EV を 5～8 分で満充電させることが可能な容量 350kW の超高速充電が含まれる（現在、一般的に普及している EV 充電器の容量は 50kW 程度）。ベルギー、フランス、オランダ、オーストリア、チェコ、ハンガリー、ポーランド、スロバキア、スロベニア、英国から 80 地点を選定し、各地点ごとに平均 6 基の高速充電器を設置する予定。シェルは世界のエネルギー転換の流れに沿って、風力発電へ投資するなど化石燃料からクリーンエネルギーへの事業多角化を進めている。石油需要が長期的に停滞することを見越し、今後、普及が見込まれる EV 分野で収益を拡大することを狙う方針である。